



Acoustic Trio VT



警告

以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体に重大な影響（死亡、重傷等）が発生する可能性がございます。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

- ・分解やお客様自身での修理を行わないでください。
- ・落下などの強い衝撃や振動を与えないでください。
- ・湿気の多い場所に保管したり、濡れた手で触らないでください。
- ・暖房器具の近くや、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所での保管、放置をしないでください。
- ・ホコリや塵の多い場所での保管、放置をしないでください。

お手入れについて

- ・シンナーやアルコール等の薬剤を使用しないでください。
- ・乾いた布やクロスで定期的に拭き上げてください。

取り付けについて

- ・本製品の性能を十分に引き出すためには、取り付けにあたり専門の知識・技術・環境が必要です。

取り付けの条件が揃わない場合、お買い上げのお店あるいは専門店へご依頼ください。

また、取り付け時に発生した本体のキズ、割れ等のミス（あらゆる破損）、不適切な取り付けや製品の誤用、本紙の禁止事項が守られない場合、専用アダプター以外での充電等によるあらゆる障害、損害、楽器本体の破損、本製品の故障に関しましては当社では責任を負いかねます。



Acoustic Trio VT

取扱説明書

はじめに

この度は Mi-Si 製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に本紙をよくお読みになってからご使用ください。また、本紙は保証書を兼ねておりますので、大切に保管してください。Acoustic Trio VT は、アコースティックギター用のバッテリーフリー・アクティブピックアップシステムです。独自のカスタムピエゾリニアリゼーション方式を採用しており、非常にピュアで正確なサウンドを可能にします。Mi-Si Power Charger を使用して 60 秒間充電すると、最大 16 時間の使用が可能です。

セット内容

本製品には下記内容が含まれています。必ず内容をご確認いただき、万一不足がありました場合は保証書面に記載のキクタニミュージック株式会社までご連絡ください。

■Acoustic Trio VT 本体

(L.R. Baggs undersaddle pickup、ボリューム & トーンコントロール、バッテリーフリー・アクティブブリアンプ、1/4" モノラル標準フォーンジャック)

■専用充電アダプター

■コントロール部固定用面ファスナー

■取扱説明書兼保証書（本紙）

Acoustic Trio VT

取り付けの前に――

本製品の性能を十分に引き出すためには、取り付けにあたり専門の知識・技術・環境が必要です。取り付けの条件が揃わない場合、お買い上げのお店あるいは専門店へご依頼ください。また、取り付け時に発生した本体のキズ、割れ等のミス（あらゆる破損）、不適切な取り付けや製品の誤用、本紙の禁止事項が守られない場合、専用アダプター以外での充電等によるあらゆる障害、損害、楽器本体の破損、本製品の故障に関しましては当社では責任を負いかねます。

取り付け方法

取り付け上の注意：

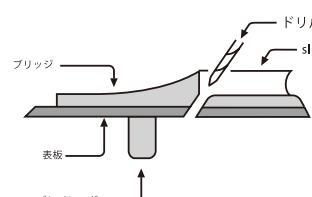
本製品の性能を最大限に引き出すには、サドル溝内部に汚れや埃、凹凸の無い状態で取り付けてください。ブリッジ溝は最低3ミリの深さが必要ですが、サドルの傾きによるバランスの乱れを避けるために少なくとも5ミリの深さを推奨します。

※まずは取り付け作業の前に全ての弦を外してください。

1. サドル溝を整える

一般的に知られている50/50のルールで取り付けます。ピックアップのバランスと出力を適切にするために、ピックアップが取り付けられた状態でブリッジ表面に見えるサドルの高さと、サドル溝内のサドルの深さが同じになるように取り付けてください。表板の裏側を調べ、ブレイシングとピックアップの位置を確認してください。右図のように、表板を貫通するときにすべてのブレイシングを避けるようにサドル溝の両端に穴を開けます。エアダスター、刷毛などで、破片が溝に残らないようにしてください。

POINT：上記で開けた穴の周りを丸く、ナイフ等で整えてください。

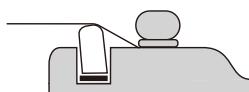


2. サドル溝へピックアップを挿入する

ピックアップをどちらかの面を上にして、ギターの内側からサドル溝に挿入します。つまようじなどの物を外側から穴に通しておくと、ギターの内側から穴の位置を見つけやすくなります。

3. サドルを調整する

サドル溝の底面とサドル底面が平らでピックアップと均一に接触するようにします。サドルは、指先で引き抜くことができるよう溝に十分な余裕ができるように加工してください。（サドル溝がきつい状態ではピックアップバランスが正しく保てないことがあります）隙間によって弦にテンションがかかるとわずかに前方に傾きます。これによりピックアップバランスが崩れる場合があります。それを防ぐためにサドルの底面に傾斜をつけ、傾きを補正してください。（右図を参照）



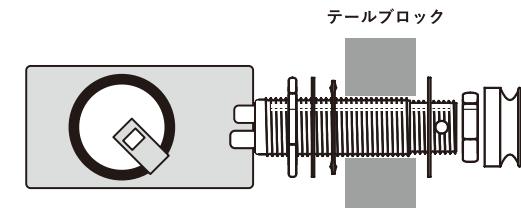
Acoustic Trio VT

4. ピックアップを設置する

ピックアップをサドル溝の奥まで挿入し、サドルをその上にセットして一時的にテープなどで固定します。ピックアップからのリード線をワイヤクリップ等を使用して内部で固定して下さい。しっかりと固定されていない状態では、ハウリングや雑音の原因となる場合がございます。

5. エンドピンジャックの取り付け

エンドピンジャックは右図を参考に取り付けてください。
(取り付け径は12.5mmです。)

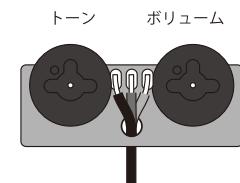


6. 充電とプラグイン

本製品を充電するには、付属の専用充電アダプターの1/4インチステレオプラグをピックアップシステムのエンドピンジャックに差し込みます。次に専用充電アダプターをコンセントに差し込み充電を開始します。最初の2～3回は120秒ほど充電してください。それ以降は60秒間充電します。満充電で最大16時間の使用が可能です。（実際の使用時間は演奏スタイルによって異なる場合がございます）1/4" 標準モノラルフォンケーブルを使用し、任意のシステムまたはアンプに入力します。

7. コントロール

Acoustic Trio VTにはボリュームとトーンのコントロールが装備されています。付属の面ファスナーを使って、ギターのサウンドホールのローE側、ハイE側どちらでもお好みに合わせて内部にモジュールを設置してください。



8. 出力バランスのテスト

ギターの弦を張り直し、アンプかPAに接続しEQコントロールをデフォルトに設定して、各弦の出力バランスをテストします。バランスが悪い場合は、サドルの底部とサドル溝との当たりが均一かどうか確認して下さい。これらの面が平面同士で接触するよう調整してください。

9. 非常時の充電

本品は基本的に付属の充電アダプターで充電するように設計されていますが、もし付属の充電アダプターを忘れたり失くしたりした場合の非常時には1/4" 標準ステレオフォーンのオス-オスコードと9V電池で充電が可能です。ステレオコードを楽器に差し込み、9V電池のプラス端子がステレオプラグのリングに、マイナス端子がグラウンドに触れるように保持することで充電が可能です。もし誤ってバッテリーを逆方向に接続してもシステムは損傷しません。

